

主管課	健康政策課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費
事業の主な内容及び成果							
【医療救護対策事業】 ・「飯能市地域防災計画」において、市は、災害時の医療救護体制について整備を図ること、としていることに基づき、医療救護活動の詳細を「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」として平成25年度に策定した。 ・本年度も引き続き医療救護訓練を実施し、市職員（健康推進部）の技術の取得、向上を図った。 ・医療救護所設置場所（14か所）のうち、3か所の防災倉庫に備品を配備した。 ・骨髄移植ドナー助成金について、白血病等の血液疾患の治療に必要な、骨髄または末梢血管細胞の移植及びドナー登録を推進するため、交付要綱を定めている。 ○医療救護研修 「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期（48時間以内）の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護マニュアル」について、市職員（健康推進部）を対象に研修を行った。 5月13日（水） 会場：飯能市保健センター 参加者：11名 ○医療救護訓練 土砂災害全国統一防災訓練（6月7日）の際に実施した。 6月7日（日） 会場：飯能市保健センター 参加者：40名 ○医療救護所備品の配備 本年度の配備場所 加治小学校、加治東小学校、東吾野小学校 備品 救護所旗、折りたたみ担架、折りたたみ式ベッド、応急救護セット、トリアージタグ等 ○骨髄移植ドナー助成金 助成金の額 骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額（14万円限度） 申請者 0名							

主管課	健康政策課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費
事業の主な内容及び成果							
【コウノトリ事業】							
保険治療が適用されない不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう、都道府県等の助成に加え市の助成制度を平成27年度から設けた。							
対象者	戸籍上の夫婦、県の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民、市税の滞納がないこと。						
助成額	治療費から都道府県等助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円、又は5万円を上限とする。限度額に満たない場合はその額が助成額となる。						
助成回数	40歳未満で治療を開始した場合、43歳までに通算6回。 40歳以上の場合通算3回の助成を受けることができる。						
助成件数		助成金額					
46件		3,478,029円					
【健康のまちづくり事業】							
○飯能市健康のまちづくり計画（第二次飯能市健康増進計画・飯能市食育推進計画）の推進							
健康づくりを総合的・継続的に推進し、市民が健康づくりに取り組みやすい地域環境を整えるため、市民、地域、関係機関や団体、行政等の連携による推進体制を築き、飯能市健康のまちづくり計画の推進を図った。							
○健康・体力づくり飯能市民会議の開催							
飯能市健康のまちづくり計画の推進や重点事業実施計画について検討を行った。							
○健康づくり推進庁内検討会議及び部会等の開催							
＜健康づくり推進庁内検討会議＞							
第二次飯能市健康増進計画における重点事業の推進、飯能市食育推進計画における行動目標別推進事業についての検討などを行った。							
＜「地域」健康づくり部会＞							
野菜プロジェクト事業のうち各地区行政センター・公民館が中心的に進める「地域野菜グルメづくり（地域野菜グルメコンテスト）」及び「野菜3倍地域環境づくり（野菜プランター栽培）」を実施した。							

事業の主な内容及び成果

○野菜プロジェクトの推進

市民の野菜摂取量を増やし、野菜摂取量日本一のまちを目指すため、「自産自消の推進」や「野菜3倍レストラン」「地域野菜グルメ」の普及など各プロジェクト事業の実施に関する調整を行ったほか、観光協会と連携して「飯能はんじょう鍋」の普及を行うなど、野菜プロジェクトの総合的な推進を図った。

特に「地域野菜グルメの普及」に関しては、「飯能市V級グルメコンテスト」を開催し、入賞グルメについて健康まつりや生活祭で試食提供・レシピ配布を行うなど、積極的なPRを実施した。

○ウォーキングの振興

各地区行政センター・公民館と地域の関係団体等の連携により開催される「スゴ足イベント」（市民健康ウォーキング大会）の開催を支援した。また、ウォーキングを継続的な取り組みにつなげるため、スゴ足手帳（ウォーキング手帳）の活用について啓発したほか、ウォーキング啓発ポスター・チラシを作成・配布するなど、ウォーキング人口3万人を目指した取り組みを進めた。

○コーディネーショントレーニングの普及

- ・ NPO法人飯能市体育協会におけるコーディネーショントレーニング教室等の開催を支援した。
- ・ 子どもの運動習慣の形成を図るため、保育所巡回教室を実施した。
- ・ 小学校の児童や小中学校体育主任会を対象に体験会を実施した。

○啓発事業の実施

- ・ 健康づくり標語コンクールを開催し、小学生の部315点、中学生の部302点、成人の部134点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞15点、ユーモア賞3点、野菜プロジェクト推進標語3点を表彰した。
- ・ 飯能新緑ツーデーマーチや健康まつりにおいて、健康づくりの取り組みに関する啓発活動を行った。

主管課	健康政策課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	4	医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入した東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、地域医療の確保と地域の特性に配慮した介護福祉サービスを提供し、「住民のニーズに合った施設」を運営した。

○東吾野医療介護センター経営会議

安定した経営の継続を図るため、経営状況を分析し、評価し、経営の在り方について検討した。

・委員9人

・開催回数3回

○患者数等(診療所)

区 分	平成27年度	平成26年度	前年対比	増減率
	人 数 等	人 数 等		
診療日数	295 日	294 日	1	0.3%
外来診療患者数	7,475 人	7,732 人	△ 257	△3.3%
(1日当たりの患者数)	25.3 人	26.3 人	△ 1.0	△3.8%
往診	16 件	22 件	△ 6	△27.3%
訪問診察	44 件	60 件	△ 16	△26.7%
予防接種	573 人	593 人	△ 20	△3.4%
人間ドック	263 人	287 人	△ 24	△8.4%
特定健診	266 人	261 人	5	1.9%
後期健診	124 人	115 人	9	7.8%
その他健康診断	259 人	259 人	0	0%
外来患者数合計	9,020 人	9,329 人	△ 309	△3.3%
(1日当たりの患者数)	30.6 人	31.7 人	△ 1.1	△3.5%
外来患者送迎件数	1,195 人	1,089 人	106	9.7%

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
平成27年度	入 院	6,195 人	107 人	106 人	89.3%
	月平均	516.3 人	8.9 人	8.8 人	
平成26年度	入 院	6,399 人	108 人	108 人	92.3%
	月平均	533.3 人	9.0 人	9.0 人	
前年対比		△ 204 人	△ 1 人	△ 2 人	
増減率		△ 3.2 %	△ 0.9 %	△ 1.9 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
平成27年度	入 所	10,537 人	45 人	45 人	99.6%
	月平均	878.1 人	3.8 人	3.8 人	
平成26年度	入 所	10,563 人	56 人	56 人	99.8%
	月平均	880.3 人	4.7 人	4.7 人	
前年対比		△ 26 人	△ 11 人	△ 11 人	
増減率		△ 0.2 %	△ 19.6 %	△ 19.6 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
平成27年度	通所リハビリ	3,639 人	11.6 人
	月平均	303.3 人	
平成26年度	通所リハビリ	3,776 人	12.1 人
	月平均	314.7 人	
前年対比		△ 137 人	
増減率		△ 3.6 %	